

科目名	一助産診断・技術学Ⅱ－ 妊娠期	2単位 60時間	科目責任者	門岡みずほ 黒川 美和
-----	--------------------	-------------	-------	----------------

学習目標

生殖に関する解剖・生理および妊娠成立機序について学び、妊娠経過に伴う妊婦および胎児の健康状態を診断し、より快適な日常生活を過ごすために必要な援助技術を習得する。また、健康逸脱の予防や異常を早期発見する知識・技術を習得し、妊婦やその家族が、新しい家族メンバーを迎え入れる過程への援助技術を習得する。

学習内容

1. 妊娠の成立機序
 - 1) 生殖生理に関わる視床下部・下垂体系及び卵巣機能
 - 2) 染色体（遺伝関係含む）
 - 3) 妊娠成立の機序

2. 妊娠の生理と病態
 - 1) 胎児の成長と発達（超音波診断法を含む）
 - 2) 胎児・胎盤系の生理と検査
 - 3) 妊娠の母体に及ぼす影響
 - 4) 異常妊娠と妊娠合併症の管理

3. 助産アセスメントに関連するMEおよび臨床検査法
 - 1) 診断機器と診断法
 - 2) 臨床検査法

4. 妊娠期の健康診査とアセスメントおよび援助
 - 1) 妊娠経過とアセスメント
 - (1) 妊娠の確認、妊娠週数・分娩予定日
 - (2) 母体の状態
 - (3) 胎児の状態
 - (4) 胎児付属物の状態

 - 2) 健康な生活のアセスメントと援助
 - (1) 基本的生活行動
 - (2) 精神・心理的生活行動
 - (3) 社会的な生活行動
 - (4) 出産・育児行動

 - 3) 正常経過から逸脱した妊婦のアセスメントと援助
 - (1) 異常妊娠
 - (2) 合併症妊娠

5. 妊娠期助産過程の事例展開

評価方法：筆記試験